学校だより第１８号

稲浜通信

千葉市立稲浜中学校
千葉市美浜区稲毛海岸２－３－３
℡　０４３－２４７－８５００
令和３年３月９日発行

３年生の卒業をみんなで祝う

校長　川﨑　康範

３月４日（木）には、今までの新型コロナウイルス感染拡大防止対策の経験を最大限に生かし、三密対策を取り、大換気をしながら２年振りとなる３年生を送る会を開催しました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止ため３月より学校が休校に入り、３年生を送る会は本番を目前にして開催を断念するしかありませんでした。当時の１、２年生（現在の２・３年生）は、本番の発表を残すのみの段階までに仕上げていた矢先の出来事に、意気消沈し、卒業を控えた３年生に自分たちの思いを直接伝えることができませんでした。今年度の３年生を送る会は、計画段階から生徒会本部役員・３年生を送る会実行委員会を中心に、生徒達の「３年生を送る会を必ず実現させる。」という思いが強く感じられました。多くのことが中止となっていく中、稲浜中学校の総力を挙げて開催のため必要な対策を取り、３年生を送る会開催を実現させたのです。体育館には、卒業を間近にした３年生のみが発表を観るために椅子に座り、他の学年は発表の時のみ体育館に移動する方法をとりました。発表しない学年は、リモートでLIVE 中継を教室で観るようにしました。

１年生の発表は、全員が白い手袋を着用して、「ハンドダンス」を披露しました。ブラックライトによって白い手袋が光り、全員が一体となった演技は、この１年間の成長を見せつけてくれる大変立派なものでした。２年生の発表は３年間の思い出の数々を劇と楽器演奏によって表現してくれました。マスクをつけての演技になりましたが、３年間の思い出の数々は暖かく、微笑ましく３年生のたくさんの笑顔を引き出してくれました。その他には部活動の後輩からのメッセージと３年間を映像で振り返るスライドが上映されました。コロナ禍の中で練習も思う通りにできないこともありました。後輩たちの思いは１週間後に卒業していく３年生にしっかりと伝わったことでしょう。また、確かに稲浜中学校の伝統は３年生から後輩たちへ引き継がれた瞬間でもありました。３年生には最上級生としての役割を果たしたということを胸に堂々と卒業していってほしいと思います。

暗闇にブラックライトで浮かび上がる「今までありがとうございました。」の文字

２年生のダンス　BTS の曲にのって

２年生の楽器演奏　曲名は「ハルノヒ」

２年生の劇　「体育祭のお弁当がキティちゃん」

※　全号の校内書初展銅賞入選の２年Ａ組 安藤 有咲さんの氏名が記載されていませんでした。お詫び申し上げます。